

対象：オフィス関連ツール、PC、モニター、オンライン会議ツール など

現代ビジネス主催・オンラインセミナー

コロナ禍も落ち着いた2024年にこそ考える 出社したくなるオフィスの最適解セミナー

- | | |
|-------|---------------------------|
| ◆主催 | : 現代ビジネス |
| ◆形式 | : オンラインセミナー（Zoom）※予定 |
| ◆開催時期 | : 2024年6月中旬※予定 |
| ◆想定規模 | : 200名 ※事前申込想定数300～500名程度 |
| ◆協賛締切 | : 2024年3月29日（金） |

働き方と場所が選べる時代だからこそ 会社で働きたいと思わせる労働環境を整える必要がある

コロナ禍も落ち着きを見せ、世の中はハイブリッドワーク時代に移行しました。多様な働き方を認める社会となった一方で、「わざわざ出社する必要があるのか？」という疑問が出てきていることも実情です。在宅・リモートワーク主体となって仕事が順調に回っている企業では自然と起こりうる課題ですが、雑談を含めたコミュニケーションや直接顔を見て生まれる精神的安心感など出社には出社の良さがあります。しかし、こうした感覚で物を語っては先に進みません。出社したほうが明らかに自身にとって生産性が高まる、と感じてもらえる職場・ワークプレイスを用意することが、これからの経営・現場管理職には求められているのではないのでしょうか。

また、様々なメーカーの技術革新は目を見張るものがあります。コロナ禍で急遽導入しなくてはならなかった2020年の製品・サービスから見た目や使い勝手、生産性ははるかに進化しているはずですが、しかし、当時導入したツールがそれなりに使えているために、一度導入した製品・サービスの更新が十分に進んでいるという企業は決して多くはないようです。これでは2024年において「うちの会社は生産性が高まるオフィスである」とは言ってもらえないのではないのでしょうか。

そこで現代ビジネスでは、コロナ禍も落ち着いた2024年に「生産性を高めるオフィス」をテーマにしたセミナーを開催いたします。人的資本経営の考え方も普及し、多様な働き方が認められるようになった今だからこそ出社することの価値を従業員に還元すべきであり、その経営を支える皆様の製品・サービスをステークホルダーにご紹介いただく機会でございます。

進化し続ける皆様のソリューションを発信し納得いただける本セミナー企画をぜひご活用ください。

●開催概要

◆名称：コロナ禍も落ち着いた2024年にこそ考える出社したくなるオフィスの最適解セミナー

◆主催：現代ビジネス

◆日時：24年6月中旬午後 ※予定

◆場所：オンライン（Zoom）予定

◆規模：200名（事前登録300～500名想定）

◆参加：無料

★ご協賛対象★

オフィス関連ツール、PC、モニター、オンライン会議ツール など

時間帯	内容
13：00～13：30	ゲスト講演
13：35～14：05	ご協賛社様①
14：10～14：40	ご協賛社様②
14：45～15：15	ご協賛社様③
15：20～15：50	ご協賛社様④

※プログラムは予定です。ご協賛状況によって変更の可能性があります

- ◆ご講演枠1枠（30分）
- ◆事前申込者リストのご提供（想定300～500件）
- ◆ご講演動画の納品（2次利用含め、本番終了後からのご使用）

特別価格：2,500,000円（税別、グロス）

- ◆お申込み締切 : 24年3月29日（金）
- ◆告知開始 : 24年5月上旬
- ◆本番 : 24年6月中旬
- ◆リード提供 : 本番終了後3営業日以内（視聴ログ・アンケートデータ紐づけ）

【お問合せ】

講談社 コミュニケーション事業第一部 小田部 e-kotabe@kodansha.co.jp